Hitachi Koki

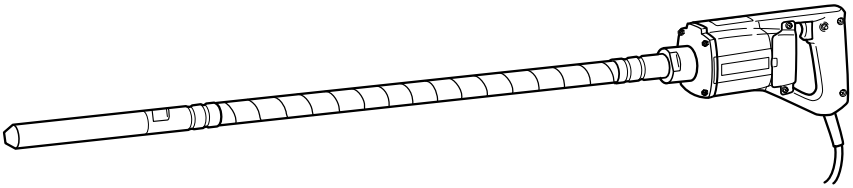
日立コンクリートバイブレータ

28 mm UV 28M
32 mm UV 32M

取扱説明書

このたびは日立コンクリートバイブレータをお買い上げいただき，ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり，正しく安全にお使いください。
お読みになった後は，いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

二重絶縁



UV 28M形

HITACHI

――― 目　次 ―――

ページ

電動工具の安全上のご注意 ・・・

電動工具の安全上のご注意

- **火災，感電，けがなどの事故を未然に防ぐために，次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。**
- **ご使用前に，この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上，指示に従って正しく使用してください。**
- **お読みになった後は，お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。**

⚠ 警　告

① 作業場は，いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は，事故の原因になります。

② 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は，雨の中で使用したり，湿った，または，ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

③ 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中，身体を，アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
  （例えば，パイプ，暖房器具，電子レンジ，冷蔵庫などの外枠）

④ 子供を近づけないでください。
- 作業者以外，電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外，作業場へ近づけないでください。

⑤ 使用しない場合は，きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で，子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

⑥ 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために，電動工具の能力に合った速さで作業してください。

⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小形の電動工具やアタッチメントは，大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

⑧ きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は，回転部に巻き込まれる恐れがあるので，着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には，ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は，帽子やヘアカバーなどでおおってください。

⚠ 警　告

⑨ 保護メガネを使用してください。

- 作業時は，保護メガネを使用してください。また，粉じんの多い作業では，防じんマスクを併用してください。

⑩ 防音保護具を着用してください。

- 騒音の大きい作業では,耳栓,イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⑪ コードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って電動工具を運んだり，コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱，油，角のとがった所に近づけないでください。

⑫ 加工する物をしっかりと固定してください。

- 加工する物を固定するために，クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で，両手で電動工具を使用できます。

⑬ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ，バランスを保つようにしてください。

⑭ 電動工具は，注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために，刃物類は常に手入れをし，よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は，取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し，損傷している場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- 継ぎ(延長)コードを使用する場合は，定期的に点検し，損傷している場合には交換してください。
- 握り部は，常に乾かしてきれいな状態を保ち，油やグリースが付かないようにしてください。

⑮ 次の場合は，電動工具のスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いてください。

- 使用しない，または，修理する場合。
- 刃物，トイシ，ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他，危険が予想される場合。

⑯ 調節キーやスパナなどは，必ず取りはずしてください。

- 電源を入れる前に，調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

⑰ 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で，スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に，スイッチが切れていることを確かめてください。

⑱ 屋外使用に合った継ぎ(延長)コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合，キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ(延長)コードを使用してください。

⚠ 警　告

⑲ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は，取扱方法，作業のしかた，周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは，使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に，保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し，正常に作動するか，また，所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態，部品の破損，取付け状態，その他，運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー，その他の部品交換や修理は，取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
  スイッチが故障した場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は，使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると，事故やけがの原因になる恐れがあるので，使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は，専門店に依頼してください。

- この製品は，該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は，必ずお買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに依頼してください。
  修理の知識や技術のない方が修理すると，十分な性能を発揮しないだけでなく，事故やけがの原因になります。

⧈ 二重絶縁について

電気が流れる導体部と人の触れる外枠部の間が，二つの絶縁物で二重に絶縁されている電動工具であり，この製品には“⧈”マークを表示しています。
二重絶縁工具は，感電に対し安全性が高められています。
異なった部品と交換したり，間違って組み立てたりすると，二重絶縁構造ではなくなり，安全でなくなる場合があります。
電気系統の分解・組立や部品の交換・修理は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに依頼してください。

コンクリートバイブレータの使用上のご注意

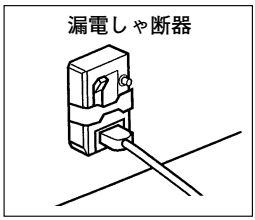
先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが，コンクリートバイブレータとして，さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警　告

① 使用電源は，銘板に表示してある電圧で使用してください。
表示を超える電圧で使用すると，回転が異常に速くなり，けがの原因になります。

② 本機は水分の多い場所で使用するので，とくに感電に注意してください。
- 漏電しゃ断器を設置して使用してください。
- 作業中は，必ずゴム手袋・ゴム長ぐつを着用してください。なお，破れたり，穴のあいたゴム手袋・ゴム長ぐつは，直ちに新品と交換してください。

②



③ 使用中は，振動部に手や顔などを近づけないでください。
けがの原因になります。

④ 使用中，機体の調子が悪かったり，異常音，異常振動がしたときは，直ちにスイッチを切って使用を中止し，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに点検・修理を依頼してください。
そのまま使用していると，けがの原因になります。

②

⑤ 誤って落としたり，ぶつけたときは，先端工具や機体などに破損や亀裂，変形がないことをよく点検してください。
破損や亀裂，変形があると，けがの原因になります。

⚠ 注　意

① 使用後，振動部は高温になっているので，触れないでください。
やけどの原因になります。

② 振動させたまま，台や床などに放置しないでください。
けがの原因になります。

⚠ 注　意

③ **足元や浅い場所を打設するときには，コンクリートが飛び散るので，顔面保護具(保護眼鏡，マスク)を着けて目や口を保護してください。**
けがの原因になります。

④ **本体を水洗いしないでください。**
機械の故障の原因になります。

⑤ **使用中，水や生コンなどが本体内部に入らないようにしてください。また，生コンの中に本体を落とさないでください。**
機械の故障の原因になります。

⑥ **コンクリートバイブレータを取扱う事業者は，労働省の定める「振動障害防止のために」を参照し，作業環境，作業の管理，及び安全衛生教育，特殊健康診断等を実施し，振動障害防止に尽力しなければなりません。**
労働省労働基準局労働衛生課　監修
〝振動工具取扱作業の管理〞
（建設業労働災害防止協会発行）を参照してください。

各部の名称

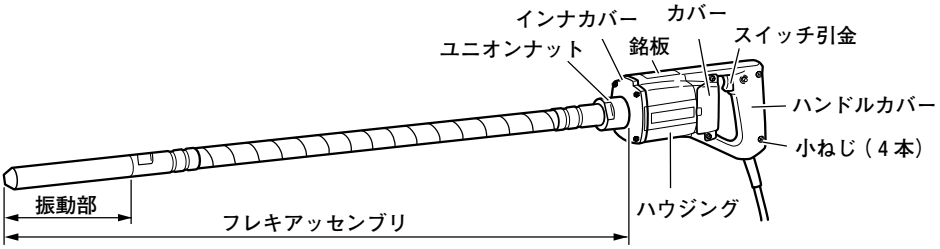


図　1

仕　　様

	UV 28M	UV 32M
使　用　電　源	単相交流 50 ／ 60 Hz 共用　　電圧 100 V	
＊　振　　幅	1.8 mm	2.0 mm
モ　ー　タ　ー	単相直巻整流子モーター	
全　負　荷　電　流	4 A	
消　費　電　力	380 W	
振　　動　　数	13000 ～ 15000 min^{-1} {回／分}	
振　　動　　部	直径　28 mm 長さ　174 mm	直径　32 mm 長さ　170 mm
フレキアッセンブリ長さ	818 mm	814 mm
全　　長	1059 mm	1055 mm
質　　量	3.7 kg（コードを除く）	3.8 kg（コードを除く）
コ　ー　ド	2 心キャブタイヤケーブル 5m	
振動 3 軸合成値 ※1	16．4 m/s^2 ※2	17．5 m/s^2 ※2

※1：振動 3 軸合成値（周波数補正振動加速度実効値の 3 軸合成値）については，
ＪEMA［一般社団法人日本電機工業会］
ウェブサイト：http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html
をご参照ください。

※2：振動 3 軸合成値は，EN60745－2－12 規格に基づき測定しています。

用　　途

基礎部，コンクリート製品などのコンクリート打設時の締固め

作業前の準備

作業前に次の準備をすませてください。

1．漏電しゃ断器の確認……

ご使用にさきだち，本機が接続される電源に労働安全衛生規則や電気設備の技術基準などに規定された感電防止用漏電しゃ断装置が設置されているか，確認してください。

2．継ぎ(延長)コード……

⚠ 警　告
• 継ぎ(延長)コードは，損傷のないものを使用してください。

電源の位置がはなれていて継ぎコードが必要なときは，製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため，電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

導体公称断面積	最大長さ
1.25 mm²	15 m
2　　mm²	25 m
3.5　mm²	45 m

左の表は，使用できるコードの太さ(導体公称断面積)とその最大長さを示します。

3．作業環境の整備・確認……

作業をする場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

○騒音防止規制について

騒音に関しては，法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないよう，規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ，しゃ音壁を設けて作業してください。

ご使用前に

⚠ 警　告

• ご使用前に次のことを確認してください。1～3項については，さし込みプラグを電源にさし込む前に確認してください。

1．使用電源を確かめる……

必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転数が異常に速くなり，機体が破壊する恐れがあります。

また，直流電源で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく，事故の原因になります。

2．漏電しゃ断器を設置する……

必ず漏電しゃ断器を設置してください。

3．スイッチが切れていることを確かめる……

スイッチが入っているのを知らずにさし込みプラグを電源にさし込むと不意に起動し思わぬ事故の原因になります。スイッチはスイッチ引金(図1参照)を引くと入り，はなすと切れます。

スイッチの引金を引き，はなしたとき引金が戻ることを必ず確認してください。

4．電源コンセントの点検……

さし込みプラグをさし込んだとき，ガタガタだったり，すぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。

そのままお使いになりますと，過熱して事故の原因になります。

使　い　方

1．スイッチの操作……

スイッチは指でスイッチ引金を引くと入り，はなすと切れます。

2．締固めのしかた……

⑴ バイブレータは，垂直に30～50㎝間隔で差し込み，穴が残らないようにゆっくり引き抜いてください。（図3）

１箇所当りの振動時間は，*スランプ5～10㎝程度のコンクリートで15秒位です。過度の振動は，コンクリートを分離する原因になりますので注意してください。

＊スランプとは，円錐形の容器（スランプコーン）にコンクリートを詰めて静かに引き上げたときのコンクリート上端のさがり量であり，コンクリートの硬軟を示します。

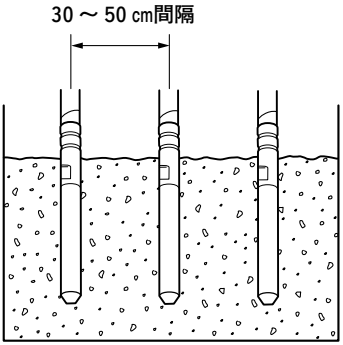


図　3

⑵ コンクリート容積の減少が止まり，表面が光を帯び，全体が均一に溶け合ったように見えてくれば，締固めは，完了です。

⑶ コンクリートを型枠に打ち込み中，*粗骨材と*モルタルが分離した所ができた場合，分離した粗骨材をすくい上げて，モルタルの十分あるコンクリートの中に埋めてから十分締固めてください。

また，バイブレータを用いて型枠内のコンクリートを移動させないでください。コンクリートが分離してしまいます。

＊粗骨材とは，５㎜のふるいに残る砂利，砕石などをいいます。

＊モルタルとは，コンクリートのうち粗骨材を除くものをいいます。

⑷ 斜面にコンクリートを打ち込む場合，下方から打ちはじめてください。新しく打ったコンクリートの重みと振動で良く締まります。（図4）

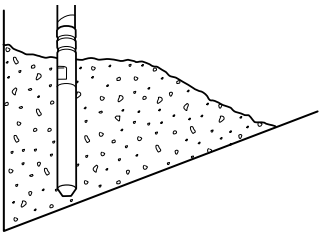


図　4

注　以下のことは，機械の故障や寿命を短くする原因になりますので注意してください。

- **振動部は，鉄筋や型枠に触れないようにさし込んでください。**
- **フレキシブルホースに重い物を乗せたり，足で踏んだりしてつぶさないでください。**
- **フレキシブルホースは，極端に曲げて使用しないでください。**
- **使用後，本体に付着したコンクリート（特に風窓，スイッチまわり）は，湿った布などできれいにふき取ってください。**

3．使用直後の注意……

⚠ 警　告
• 作業中断時や作業後は，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。

使用後はスイッチを切って，振動が止まってから本機を置いてください。

振動が止まらぬうちに切粉やごみの多い場所に置きますと，切粉やごみを吸い込むことがありますのでご注意ください。

保守・点検

⚠ 警　告

• 点検・手入れの際は，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。

1．各部取付けねじの点検……

各部取付けねじでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。

ゆるんだままお使いになりますと，けがなど事故の原因になります。

2．ゴム手袋・ゴム長ぐつの点検……

ゴム手袋およびゴム長ぐつの破損はないかどうかよく点検しておいてください。破れたものはお使いになれませんので新品と交換してください。

3．モーター部の取扱いについて……

モーター部の巻線部分は本機の心臓部ともいえます。巻線部分にキズをつけたり洗油や水をつけたりしないよう十分注意してください。

注 **• モーター内部にごみやほこりがたまると，故障の原因になります。50 時間ぐらい使用しましたら，モーターを無負荷運転させて，湿気のない空気をハウジングのスイッチ側風穴から吹き込んでください。ごみやほこりの排出に効果があります。**

4．表面のよごれの清掃……

本機の外枠は強じんな合成樹脂製ですが，ガソリン，シンナー，石油，灯油類を付着させると表面をいためます。

清掃の場合は，かわいた布か石けん水をつけた布などでふいてください。

5．製品の保管……

使用しない製品の保管場所として，下記のような場所は避け，安全で乾燥した場所に保管してください。

このような場所には保管しない。
- ○お子様の手が届いたり，簡単に持ち出せる場所
- ○軒先など雨がかかったり，湿気のある場所
- ○温度が急変する場所
- ○直射日光の当たる場所
- ○引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

フレキシブルシャフトの給油方法

フレキシブルホースの中でフレキシブルシャフトが高速で回転しております。そのため，グリースが不足しますと，故障の原因になりますので，時々給油してください。

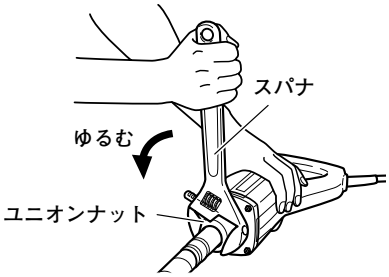


図　7

〈使用グリース〉　日本鉱油製
アットルブＭＳ No.2
〈給 油 時 間〉　約 80 ～ 100 時間使用ごと

〈給 油 方 法〉

(1) ユニオンナットを反時計回りに回してインナカバーよりはずします。（図７）

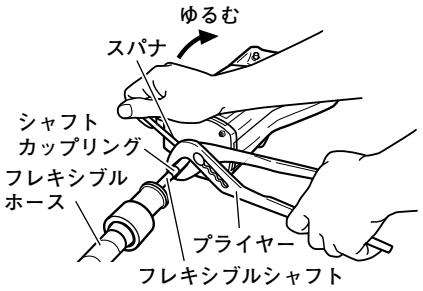


図　8

(2) スパナ（８㎜）とプライヤーを使用してシャフトカップリングをアマチュアのシャフトよりはずします。（図８）

(3) フレキシブルホースよりフレキシブルシャフトを抜き出します。

(4) グリースをフレキシブルシャフトの塗布範囲の全周に５～ 10 g，及び振動部側の先端の面に塗り，再び挿入します。（図９）

(5) フレキシブルシャフトに付いているグリースが極度に汚れている場合は，きれいに拭き取ってから新しいグリースを塗ってください。

(6) シャフトカップリングとアマチュアのシャフトを取付けます。

(7) ユニオンナットを時計回りに回してフレキシブルホースとインナカバーを連結します。フレキシブルホースとインナカバーがユニオンナットによって確実に固定されているか必ず確認してください。

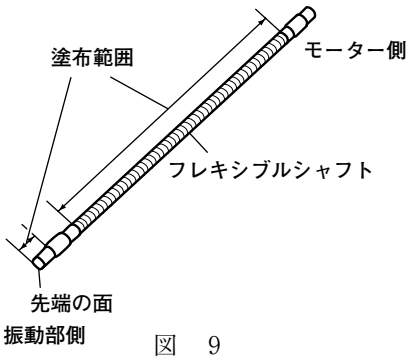


図　9

ご修理のときは

本機は，厳密な精度で製造されています。したがいまして，もし正常に作動しなくなったような場合には，決してご自分で修理をなさらないでお買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに依頼してください。

ご不明のときは，裏表紙の営業拠点にご相談ください。

その他，部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら，ご遠慮なくお問い合わせください。

※（外観などの一部を変更している場合があります。）

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(No.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日　　年　　月　　日	販売店
製造番号(No.)	電話番号

■ 日立工機電動工具センターにご用命のときは、下記の営業拠点にお問い合わせください。

● 全 国 営 業 拠 点

営業本部	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟) TEL(03)5783-0626(代)
北海道支店	〒004-0053	札幌市厚別区厚別中央3条一丁目2番20号 TEL(011)896-1740(代)
東北支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東三丁目3番36号 TEL(022)288-8676(代)
関東支店	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟) TEL(03)5783-0608(代)
中部支店	〒451-0051	名古屋市西区則武新町一丁目32番16号 TEL(052)533-0231(代)
北陸支店	〒920-0058	金沢市示野中町一丁目163番 TEL(076)263-4311(代)
関西支店	〒663-8243	西宮市津門大箇町10番20号 TEL(0798)37-2665(代)
中国支店	〒730-0826	広島市中区南吉島二丁目3番7号 TEL(082)504-8282(代)
四国支店	〒760-0078	高松市今里町一丁目28番14号 TEL(087)863-6761(代)
九州支店	〒813-0062	福岡市東区松島四丁目8番5号 TEL(092)621-5772(代)

● **電動工具ご相談窓口** ── お買物相談などお気軽にお電話ください。

お客様相談センター　フリーダイヤル 0120-20 8822（無料）

※携帯電話からはご利用になれません。(土・日・祝日を除く　午前9：00～午後5：00)

電動工具ホームページ ── http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

日立工機株式会社

部品コード　C99083203　N